



いちのみや大学

12月2日
開催!

チャリティ寄席



いちのみや大学毎年恒例、チャリティ講座です。
利益は全額、「のわみ」へ寄付させていただきます。

今年はマジックと落語の2本だて。

出演者は、ラジオでおなじみの「タクマ」に学んだ、
美人マジシャン、今枝千笑さんと

昨年、いちのみや大学の講座で好評だった落語家
鶴羽亭 園造(つるはてい えんぞう)こと 糟谷 護さんです。

おふたりとも、話し出したら止まらない話術の持ち主。
大いに笑ってお帰りください。



のわみとは：一宮でホームレスや生活困窮者、DVに悩む人たちに、宿泊所の提供や、炊き出し、相談などの支援活動をしている団体です。便利屋を起業するなど自立への支援が高く評価され、中日新聞やメ〜テレなど、メディアでしばしば紹介されています。

身近に困っている方がいたら教えてあげてください。親身になって相談ののつてくれます。

電話：0586-72-9697

nowamiのブログ：<http://ameblo.jp/0000003819/>

◆日時：2012年12月2日(日)

午後2時から午後4時

◆場所：一宮産業体育館 2階 和室

一宮市野口一丁目6-22

一宮駅から徒歩10分ほど 駐車場有

◆会費：1000円

(利益を全額寄付させていただきます)



お問合せ・お申込み

ホームページから <http://ichinomiyaigaiku.com/> または、

いちのみや大学事務局(有限会社人の森内)メール info@ichinomiyaigaiku.com

電話 080-4227-8641 / FAX 0586-72-5445(準備のため事前にご連絡をいただくと助かります)

◆いちのみや大学とは

いちのみや大学は、一宮の街をまるごとキャンパスにし、
一宮にこんなすばらしい人がいることの紹介
一宮近辺の郷土の歴史・文化の勉強
一宮の自慢の場所の見学など
ともに豊かに学んでいこうという生涯学習の市民活動です。

◆◆これからの講座の予定は？

月日	曜日	場所	講師	内容
11月21日 11:30～	水	起 湊屋	野の花オーナー 大島 八重子先生	尾張の郷土料理を味わう
11月27日 9:15～	火	一宮 産業体育館	やまき法務事務所 行政書士 山内 麻紀子さん	その場でわかる！ 遺言書作成のルール
11月29日 14:00～	木	野の花	日本紅茶協会認定ティーアドバイザー 森川 隆さん	紅茶のおいしい入れ方と 楽しみ方
12月2日 14:00～	日	産業体育館 2階和室	鶴羽亭 園造(糟谷 護) さん他	年末チャリティ寄席 手品&落語
12月9日 13:30～	日	いわいハウジ ング	(株)いわいハウジング代表 岩田 邦裕	ペレットストーブ体験と木 をめぐる環境の話

これまでに開催した講座：デジカメ講座、シャンソン、アフリカの音楽、ジャズピアノ、ヴァイオリンについて、古典落語、アートについて、洞窟探検の魅力、ネパール料理、韓国料理、日本茶、おから味噌、うすずみ桜と真清田神社のなぞ、織田信長のこと、美濃路・起宿について、船橋楽器資料館、プラネタリウム、葛利毛織、妙興寺、尾西繊維協会ビル等の見学など

◆いちのみや大学の講座は、どこで知ることができるの？

・いちのみや大学ホームページ <http://ichinomiyadaigaku.com> で、学生登録(無料)をしていただくと、新しい講座の案内を月1回、メールでお知らせします。

登録方法→学生登録は、いちのみや大学ホームページの上部にある学生登録のボタンをクリックし、学生登録のページで、メールアドレス、お名前、ユーザー名(半角英数字で4～10字)、パスワードなどを登録(受講者登録)してください。

受講したい時は、ログインして、受講したい講座名をクリックし、講座詳細のページの下にある受講予約を申し込むのボタンを押すと、それだけで受講の申し込みができます。

・チラシ

市役所(各庁舎)、市民活動支援センター、尾西歴史民俗資料館、三岸節子記念美術館、一宮市博物館、織部亭、野の花、三八屋、ちゃらん家、馬宿、ヘアーシャンティなどで配布

・中日新聞など

中日新聞『おでかけガイド』(金曜日に掲載)

中日新聞ミニコミ紙『タウンニュース』(毎月1日発行 一宮北部専売所 末広、富士、貴船学区方面)、
『ほっと！タイムス』(毎月15日発行 一宮市西部、萩原、戸塚、大和、西御堂地区販売店)などに掲載しています。

いちのみや大学事務局(有限会社人の森内)

〒491-0854 一宮市北園通5-4-1

tel: 080-4227-8641 fax: 0586-72-5445 mail: info@ichinomiyadaigaku.com